様式7

深夜勤務免除申請書

国立大学法人島根大学長　殿

 〔申請日〕 令和　　年　　月　　日

 〔申請者〕 所属

 職名

 氏名

私は，「職員の育児休業等に関する規程」第20条に基づき，下記のとおり育児のための深夜勤務の免除を申請します。

記

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 1　申請に係る子の状況 | (1) 氏　　名 |  |
| (2) 生年月日 | 平成・令和　　年　　月　　日生 |
| (3) 申請者との続柄 |  |
| (4) 養子の場合の縁組成立年月日 | 平成・令和　　年　　月　　日 |
| 2　1の子が生まれていない場合の出産予定者の状況 | (1) 氏名(2) 出産予定日　 　令和　　年　　月　　日(3) 申請者との続柄 |
| 3　免除の期間 | 令和　　年　　月　　日　から令和　　年　　月　　日　まで | □ 毎日□ その他（　　　　　　　） |
| 令和　　年　　月　　日　から令和　　年　　月　　日　まで | □ 毎日□ その他（　　　　　　　） |
| 4　申請に係る状況※該当事項を○で囲み，必要に応じその理由を記入すること。 | (1) 免除開始予定日の1か月前に申請している・いない　→　　申請が遅れた理由(2) 1の子を常態として保育できる16歳以上の同居の家族が　　いる・いない |

（注）①大学が必要と認める場合，この申請書に，申請に係る子の氏名，申請者との続柄及び生年月日を証明する書類（医師又は助産師が発行する出生（産）証明書，母子健康手帳の出生届出済証明書，官公署が発行する出生届受理証明書などのいずれか）を添付することを求めることができる（写でも可）。ただし，休暇取得，扶養手当申請等のため，これらの書類を提出しているときは添付を要しない。（②において同じ。）

② 子の出生前に申請を行う場合は，「3 免除の期間」欄は出産予定日以後の期間とし，出生後2週間以内に深夜勤務免除対象児出生届（様式8）を提出すること。（この場合においても，大学が必要と認める場合，上記①の書類を添付することを求めることができる。）